

都市再生整備計画 フォローアップ報告書

住吉・城東地区

平成23年1月

徳島県徳島市

1. 数値目標の達成状況の確認(確定値)

様式4-① 都市再生整備計画に記載した目標を定量化する指標の確定

指標	単位	従前値	目標値	事後評価				フォローアップによる確定値	計測時期	フォローアップ時点での達成度	確定値が評価値と比較して大きな差異がある場合や改善が見られない場合等		総合所見	
				評価値	見込み・確定の別	目標達成度	1年以内の達成見込み				理由	改善策の方向性		
指標1	児童館の利用人数	人/日	0	60	73	確定 見込み	○	あり なし	67	H22年11月	○	—	<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	駐輪場整備などのハード事業と親子で楽しめるイベントなどのソフト事業による相乗効果が発揮された。
指標2	コミュニティセンター施設の利用回数	回/月	0	130	163	確定 見込み	○	あり なし	149	H22年11月	○	—	<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	コミュニティセンターなどで、住民が楽しめるイベントを多く開催して、地域のコミュニティを活性化することができた。
指標3	避難所収容人員増加率(避難所収容人数)	%(人)	100 (1,017)	110 (1,117)	110 (1,117)	確定 見込み	○	あり なし	—	H 年月	—	—	<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	コミュニティセンターの2階部分を避難所として活用することで、地区の防災力の向上に繋がった。
指標4						確定 見込み		あり なし		H 年月			<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	
指標5						確定 見込み		あり なし		H 年月			<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	

事後評価シート 様式2-1及び添付様式2-①から転記 ※全ての指標について記入

※フォローアップの必要のある指標について記入

※全ての指標について記入

様式4-② その他の数値指標の確定

指標	単位	従前値	目標値	事後評価				フォローアップによる確定値	計測時期	フォローアップ時点での達成度	確定値が評価値と比較して大きな差異がある場合や改善が見られない場合等		総合所見	
				評価値	見込み・確定の別	達成度	1年以内の達成見込み				理由	改善策の方向性		
その他の数値指標1						確定 見込み				H 年月			<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	
その他の数値指標2						確定 見込み				H 年月			<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	
その他の数値指標3						確定 見込み				H 年月			<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	

事後評価シート 様式2-1及び添付様式2-②から転記 ※全ての指標について記入

※フォローアップの必要のある指標について記入

※全ての指標について記入

2. 今後のまちづくり方策の検証

様式4-③ 「今後のまちづくり方策」の進捗状況

事後評価シート 添付様式5-③に記載した今後のまちづくり方策(事項)		実施した具体的な内容	実施した結果	今後の課題 その他特記事項
・成果を持続させるために 行う方策	子育てへの不安感の排除	・児童館において、絵本の読み聞かせやゲーム大会など、親子で参加できるイベントを多く開催した。 ・月1回、子育てに対するカウセリングを実施した。	児童館において、親子で楽しめる機会をつくるとともに、カウンセリングを行うことで、子育てへの不安を少なくすることができた。	児童館で行われているイベントやカウンセリングに親子が気軽に参加できるように、住民に周知を図っていく必要がある。
	地域コミュニティ活動の活性化	神社で祭りなどのイベントやコミュニティセンターでふれあい会などを実施した。	イベントなどを通じて、住民同士が交流できる機会を設けることで、地域のコミュニティを活性化することができた。	イベントへの参加者が固定化しないように、住民に積極的に参加を働きかけていく必要がある。
	防災機能の向上	自主防災組織の結成を促進することで、地域の住民が連携しながら、防災活動を行えるようにした。	地区における自主防災組織の結成率を39.2%(H17)から43.7%(H22)に向上することができた。	地区内の防災力を向上させるために、今後も自主防災組織の結成を促進していく。(行動計画においては、市全体で結成率を39.3%(H20)から、44.6%(H24)まで上げることを目標にしている。)
改善策 ・まちづくりの目標を達成するための改善策 ・残された課題・新たな課題への対応策 ・その他 必要な改善策	コミセンで住民同士が交流できるふれあい講座などが単発に終わっている。	単身高齢者の昼食会を年間を通じて、定期的で開催した。	住民同士が交流できる機会を単発ではなく、定期的に設けることでコミセンの長期的な利用に繋げることができた。	高齢者だけでなく、様々な世代の人々が参加できるようなイベント事業を定期的実施していく必要がある。
	コミセンを避難場所として活かすためには、市民の防災意識が不十分である。	11月に渭東地区で、住民を対象にした「徳島市民総合防災訓練」を実施した。	避難訓練や救出・搬送訓練などを行い、住民の防災意識を高めることができた。	防災訓練への参加者を増やすために、コミュニティ協議会などから市民に対して積極的に参加を呼びかけてもらう必要がある。

事後評価シート 添付様式5-③から転記

様式4-④ フォローアップにより新たに追加が考えられる今後のまちづくり方策

追加が考えられる今後のまちづくり方策	具体的内容	実施時期	実施にあたっての課題 その他特記事項
地区の避難場所などを市民に周知するために、防災マップを配布する。	平成17年度に作成した防災マップを全面改訂し、市内の全世帯、事務所に配布する。	平成23年3月	改訂にあたり、市内の主な河川の洪水防災マップや新たに指定された避難困難地区などの情報を追加した。